

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名 小腸出血・初回精査後に再出血を呈した症例についての検討			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
	昭和大学横浜市北部病院 消化器センター	助教	笹沼 靖子
3. 研究の概要・計画 研究背景： 原因不明の小腸出血 OGIB (obscure gastrointestinal bleeding) に対しては、以前は精査が困難でしたが、小腸カプセル内視鏡、小腸内視鏡検査の出現・発展に伴い、精査・加療が可能となり、重要な役割を果たすようになりました。しかし、その一方で精査をしても出血源がはっきりせず、症状再出現時に再度精査が必要となる症例や、一度治療を行っているが、再出血が出現する症例もみ見られることもあります。このような症例の傾向や特徴、有効な精査時期についての検討を行うのがこの研究の概要です。 診療録等の対象期間：2009年12月～2016年9月まで 診療録等の調査項目：研究の対象となる資料は、小腸カプセル内視鏡、小腸内視鏡検査により得られた画像所見、病理組織学的検査の結果を対象とします。診療録より患者年齢、性別、受診時症状、投薬状況などの臨床情報は診療記録から入手します。			
4. 研究実施期間 2016年11月 ～ 2017年8月まで			
5. 問い合わせ先 所属：昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 職名：助教 氏名：笹沼 靖子 住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7175			

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。